

ちょっとした、得する！耳寄り情報

Vol. 22

てんこもり



発行：丸ス産業株式会社 「てんこもり」編集部
TEL：0574-72-1318 FAX：0574-72-2739

ぎふ清流国体、ぎふ清流大会が無事成功しましたことにお喜び申し上げます！



岐国体
- 公0067

歓迎レセプションの様子



おもてなしコーナーに長蛇の列



われ、10月7日には三笠宮彬子女王殿下が白川町町民会館とクレー射撃競技を御覧になられました。両競技会には、全国各地から選手団や役員、関係者ら延べ約2,000人が訪れました。

をすする選手団の光景が数多く見受けられました。他にも町内保育園、小中学校で栽培した約1,500のプラントアヤ手作り応援のぼり旗などが会場を飾り、来場者の目を引きました。

メニューその1

白川町民総参加で 大成功のうちに閉幕！

昭和40年以來、47年ぶりに岐阜県で開催された第67回国民体育大会・ぎふ清流国体。白川町では2つの正式競技とデモスポ行事が開催されました。9月30日からの4日間、白川町特設ライフル射撃場でライフル射撃競技が、10月4日からの5日間、白川射撃場でクレー射撃競技が行

念撮影
前で記
ードの
れ、ボ
設置さ
ドーが
援ボー
府県応
会場には65自治会による



応援ボードの様子

両競技の前日には三川ドームにおいて歓迎レセプションが開催され、町伝統芸能の箱岩太鼓やミナモダンスが披露されました。屋台コーナーでは白川町の特産品などが振る舞われ、参加した選手の皆さんに美濃白川の味をPRしました。また、9月30日から10月7日までの8日間、両競技会場において、町内女性団体によるおもてなし料理「沖物」が無料配付され、連日長蛇の列ができていました。平成22年2月にぎふ清流国体美濃白川実行委員会が設立

メニューその2

農村と企業の絆で守る 大切な農村資源

農村は豊かな自然やその恵みに育まれた農業など魅力的な資源があるものの、過疎化・高齢化により農地の荒廃が進み、集落機能の低下が進行し



天皇杯・皇后杯共に2位を
獲得したライフル岐阜県選手団

体出場者の顕彰、解散セレモニーが行われ2年8ヶ月の活動に幕が閉じられました。

います。詳細は岐阜県農村振興課ホームページ又は電話にてお問い合わせください。TEL 058-1272-8460 直通

ていいます。一方で、企業や大学では地域貢献に関する取組が進み、加えて新たなビジネスやフィールドワークへの関心が高まっています。岐阜県では、こうした農村と企業などが交流・連携し協働活動に取り組む「ぎふ一村一企業パートナーシップ運動」が進められています。この運動は農村と企業が互いに元気になるための絆づくりです。現在までに13の企業や大学が登録し、社員研修としての農業体験や特産品開発などを通じて交流を深めて

ていいます。一方で、企業や大学では地域貢献に関する取組が進み、加えて新たなビジネスやフィールドワークへの関心が高まっています。岐阜県では、こうした農村と企業などが交流・連携し協働活動に取り組む「ぎふ一村一企業パートナーシップ運動」が進められています。この運動は農村と企業が互いに元気になるための絆づくりです。現在までに13の企業や大学が登録し、社員研修としての農業体験や特産品開発などを通じて交流を深めて



ニュー3
メその

飛騨古川の用水風景を巡る ウォーキングに参加してきました!

9月22日、飛騨古川にて飛騨農林事務所主催の「ぎふ水士里の体験スタンプラリー」が開催されました。

当日は、飛騨満喫コース、三寺まいりコース、そして私が参加した全長4.5kmのゆつくりウォーキングコースがあり、道草しながらのんびり散歩することができました。

古川には、疏水百選に選ばれた瀬戸川用水や、江戸時代に建造された玄ノ湖用水があります。これらの用水は、住民の生活にかかす事の出来ない水路として、今日まで利用されています。



参加した皆さんも綺麗な水の流れて見入っていました。
ウォーキングとは別に、当日、飛騨古川きつね火祭りがありました。飛騨古川に伝わるおとぎ話が一年に一夜、蘇る神事だそうで、嫁入り行列



を楽しみに古川を訪れる観光客も多かったようです。ウォーキングの最後に、飛騨特産のフルーツが、抽選でもらえるイベントがありました。私も運よく抽選に当たりました。美味しいフルーツを頂きました。水士里の体験スタンプラリーは、これから県内各地で開催されますので皆さんも参加してみてください。by 島崎

ニュー4
メその

ENVISYON の種

H24年8月に 道路土工擁壁工指針」が改訂されました。そこでは、①性能設計の枠組みを導入、②近年の豪雨・地震による土工構造物の被災への経験を反映、③土工構造物では従来以上に排水処理と締固めを強化といった施工管理を要求、など一連の

道路土工の改訂と同様の基本が読み取れます。

コンクリート擁壁、補強土壁、軽量材を用いた擁壁の設計に当たって、これまでの経験・実績等を踏まえて、それぞれの章に基づいて設計・施工し、第8章に基づいて維持管理を行えば、性能照査を行ったとみなしてよいこととされています。また、主だった変更点に4・3砂質土のせん断抵抗角をN値から推定する計算式、4・5・2コンクリートのせん断許容応力度、4・5・4・4・5・5鋼材の現場溶接強度、5・2・4切土部主働土圧の算定式、5・3・2直接基礎で突起をもうけた場合の滑動に関する安定性の照査式、斜面上の基礎地盤の極限支持力の算出方法の参考式、地震時変位の簡易解析法(ニューマーク法など)、5・7・3もたれ式擁壁の支持力算出方法(簡便法)の追加、5・7・4ブロック積(石積)擁壁の地盤反力式などあります。平成11年以来的の大改訂です。新しい擁壁工指針も増刷され、やっと手元に届くようになりまし。性能設計に不慣れな私にとって、旧版より

中身が判りにくくなったように思えます。これからしばらくの間、みなしによる仕様設計が続くでしょう。早く中身に慣れなくてはいけませんね。by FATかとう

ニュー5
メその

森の楽園紹介

今回は山県市 相美山町(富永の「みやまの森」)を紹介します。

約17haの森林内には、雄大なスギ林をはじめ、桜やユブシなど22種8千数百本の広葉樹があるそうです。全長約4kmの遊歩道を歩くと、城山展望台からは、360度のパノラマが広がり、伊吹山や御岳を望む事ができます。私も登ってみましたが、運動不足の軀には、程よい運動になりました。汗だくでしたが・・・

初夏には、周辺でホタルが飛び交い幻想的な風景を見ることができま



今回の「てんこもり」いかがでしたでしょうか?今回も私達が、最近気になった事や楽しかった事、ちょっと得しそうな事等を紹介させて頂きました。また読者の皆様からも、色んなニュースの紹介をお待ちしております。(自慢話、おいしい・楽しいスポット紹介、サークル紹介等どんなことでも結構です。)写真をつけてくだされば最高です!こちらまでご連絡下さい。丸ス産業株式会社「てんこもり」編集部 責任者 藤井 TEL 0574-72-1318 FAX 0574-72-2739 s-fujii@marusu21.co.jp

てんこもり編集部より

また、自然石風の治山ダム群が、大自然に溶け込んでいます。ぜひ一度ハイキングに行ってみてください。
お問い合わせ 山県市 産業課 0581-221683
by 柘植

